

じじは、仕事をしながら畑で野菜を作っています。ぼくもいつしよにたねをうえ、水やりをして、しゅうかくもします。きょ年、しゅうかくしようとしていたトウモロコシをあなぐまに食べられてしまって、くやしがつっていたじじはおもしろかったです。

ばばは、おしゃべりがすきでおもしろいです。じじとけんかをするとき、まんざいをしてるみたいで、わらってしまいます。ばばは、さいほうもとくいです。ろうがんきょうをかけて、はり糸でじょうずにいつも何かをぬっています。土曜日には、じじとばばが「ごはん食べにおいで。」と電話をくれて、おいしいごちそうをいっしょに食べています。

ぼくは、じいちゃんと、じじと、ばばが大好きです。ずっといっしょにいたいから長生きしてほしいです。ばあちゃんには天国から見まわってほしいです。

じいちゃん、ばあちゃん、じじ、ばば、いつもぼくたちのことをかわいがって、たくさんおうえんしてくれて、ありがとう！これからも、ずっとずうつとよろしくね！

あさんで、自分が作った料理を家に届けてくれます。

落合のおじいさんは、あまり外に出ていません。会いにいくとだいたい寝ています。そして、起きて私の姿を見ると「大きくなったね。」と自分では気付かない成長の変化を教えてください。なんとそのおじいさんと私の誕生日は同じ日で、祝うときは落合の祖父母の家で誕生会をします。そのときに送った絵をかべにかざって大切にしてください。

私は人に温かい言葉を伝えるのが苦手で、感謝を伝えるときに照れて直接顔を見られなかったり、冷たい態度を取ってしまったるときがあります。一緒に住んでいる朴瀬のおばあさんには冷たく当たってしまうことがあります。でも落合のおばあさんは面と向かって注意してくれます。

世の中には、だめなことを注意してくれる人がいないこともあるそうです。でも私のおばあさんのように根気強く話しかけたり、注意してくれたりする人もいます。

私は祖父母の優しいところ、すごいところ、もっている知識などのよいところをまねしたいと思っています。そうなるには時間もたくさんかかるし、簡単ではないことだと思います。この作文を書いて、今のうちにたくさんふれあい、知識を身に付け、役立てるようにしたいと思えました。そして、私にたくさん「よいこと」を教えてください。恩返ししたいです。そのために祖父母には病気にかからず長生きしてほしいと思います。

す。

私はハツとしました。中学生の時期とはいえ、このままでよいのだろうか、と。今年の敬老の日をきっかけに、祖父母との向き合い方を考え直してみたいと思います。例えば、祖母の話に相槌を打ったり、自分から学校の話や友達のこと、最近頑張っていることなどを話したり。もちろん、祖母だけでなく、祖父にも同じようにしたいです。

二人は、今まで私たち家族にたくさん力を貸してくれました。両親が仕事で忙しいときは学校の送り迎えを、家の庭が雑草でいっぱいになったときには、庭の草刈りを。また、祖父母は田畑で様々な種類の作物を育てています。おいしさお墨付きのお米、私の大好きなトマトやとうもろこし、飼っている鶏からは新鮮な卵も。私は、父と一緒に祖父母の家を訪ねることが多いのですが、そのたびにたくさん野菜などをもらってきます。我が家の毎日の食卓は、祖父母が愛情を込めて作ってくれた食材で成り立っている……改めて感謝の気持ちでいっぱいです。

祖父母は、私が小さい頃から成長を見守ってくれました。二人の小さな優しさの一つ一つが、私の心と体を豊かにしてくれたと思います。これから、二人のために何ができるかを考えて、少しずつでも恩返しができるようにしたいです。じいちゃん、ばあちゃん、いつもありがとう。これからも、ずっとずっと元気できてね。

